社会福祉施設向け
感染症講習会（Web）

感染症対策について

～社会福祉施設での感染性胃腸炎の集団発生の事例から～

2026年10月2日（金）14時00分～
10月7日（水）14時00分～
10月8日（木）14時00分～

福岡市保健所　感染症対策課

もくじ

1. 保健所への感染症の報告について
2. 感染性胃腸炎（ノロウイルス）とは
3. 実際にあった気になる対応と望ましい感染対策
4. まとめ

保健所への感染症の報告について

保健所への感染症の報告について

- **社会福祉施設等は、感染症が発生した場合、保健所に報告することが求められています。**

「社会福祉施設等における感染症発生時に係る報告について」の一部改正について
令和5年4月28日付、厚生労働省通知

【報告基準】

① **同一の感染症による又はそれによると疑われる**
死亡者 又は 重篤患者が１週間以内に２名以上 発生した場合

② **同一の感染症による又はそれが疑われる**
患者が10名以上 又は 全利用者の半数以上 発生した場合

③ **①及び②に該当しない場合であっても、**
通常を上回る感染症の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

保健所への感染症の報告について

- **保育施設は、下記のような場合でも、保健所に報告することが求められています。（福岡市独自の基準）**

「ノロウイルス等による感染性胃腸炎の予防及び報告の徹底について」
令和７年４月８日付、福岡市こども未来局、福岡市保健医療局通知

福岡市基準

【報告基準】

① **下痢や嘔吐をしている児童や職員が累積で10名以上いる。**

② **ノロウイルス感染症と診断された児童や職員が1名以上いる。**

保健所への感染症の報告について

報告いただきたい内容

●施設の概要
①名称　②所在地　③利用者数・園児数 等

●発症状況
①発症時期　②症状　③発症者数　④発症場所 等

●受診状況
①受診者数　②診断名　③検査の実施状況と結果 等

●施設における感染対策　など

保健所の対応

・感染対策の助言

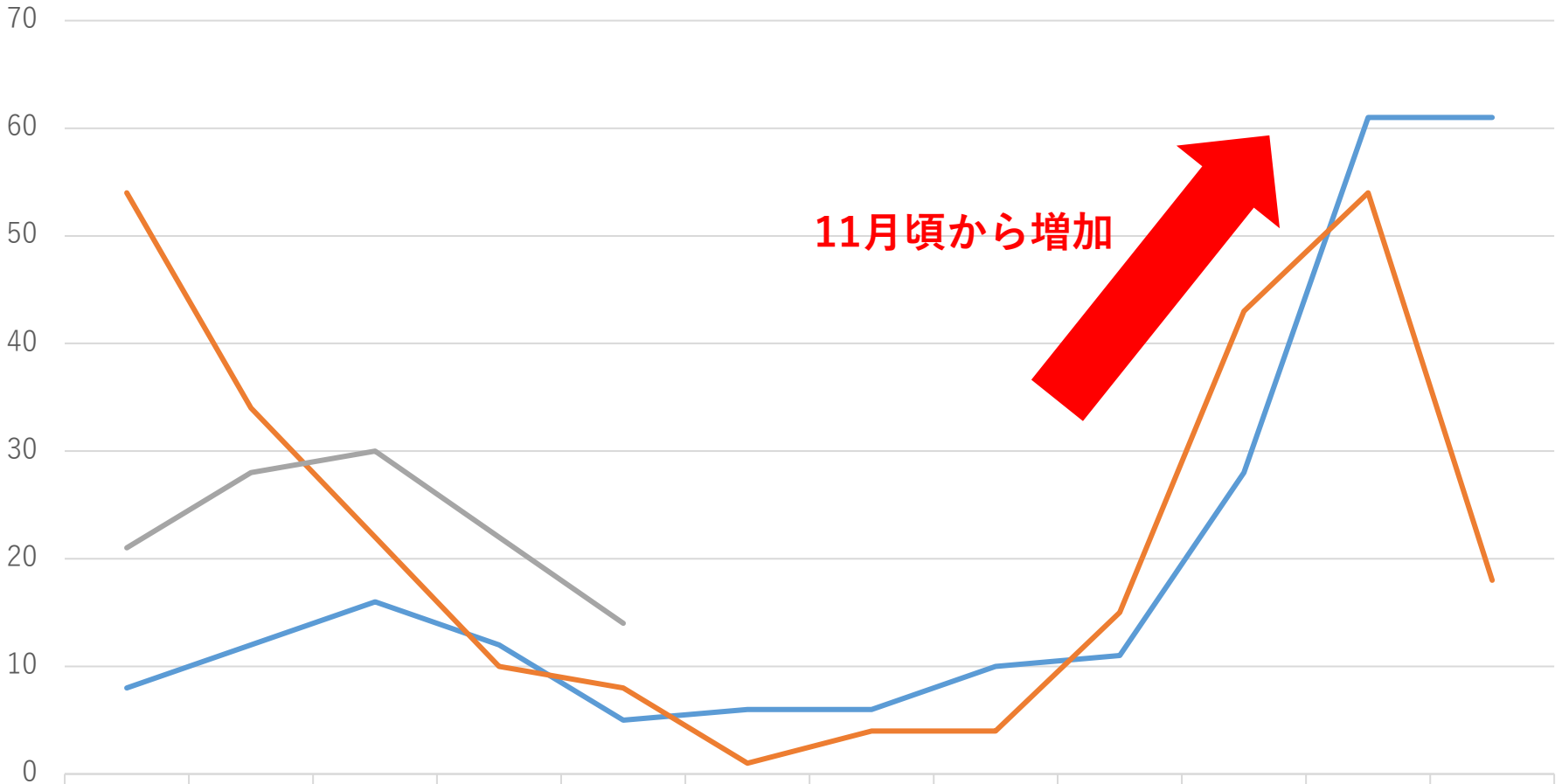
嘔吐下痢が多い時など
場合によっては、

・現地調査
・原因ウイルス・細菌
の特定のための検便

施設と保健所が協力し、感染拡大の予防や集団発生の収束を目指します
報告基準に満たなくても、感染対策でお困りの際は、お気軽にご連絡ください

保健所への感染症の報告について

福岡市のノロウイルスによる感染性胃腸炎報告数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和６年度	8	12	16	12	5	6	6	10	11	28	61	61
令和７年度	54	34	22	10	8	1	4	4	15	43	54	18
令和８年度	21	28	30	22	14							

感染性胃腸炎（ノロウイルス）とは

感染性胃腸炎（ノロウイルス）について

流行時期：冬場に流行しやすいが、年間を通して発症。

潜伏期間：24～48時間

症状　　：下痢・嘔吐・腹痛など。無症状の場合もある。
乳幼児や高齢者などでは、脱水症状や肺炎を起こすこともあるので注意

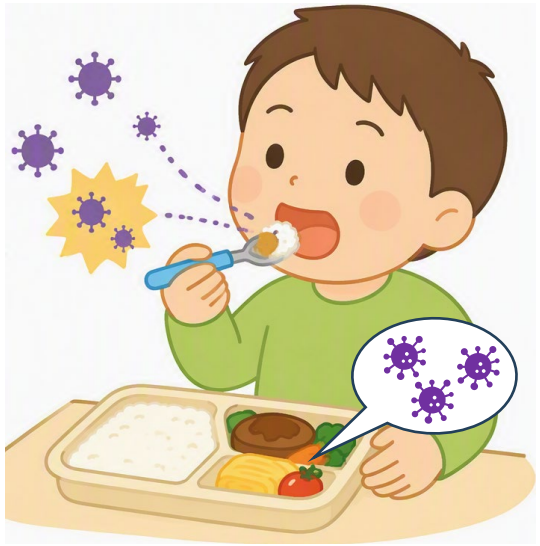
感染期間：症状が治まった後も便の中に
１週間から長い時は１か月程度、ウイルスが排出される

感染力　：非常に強い（少量のウイルスで感染が成立）

集団発生が起きやすいので注意！

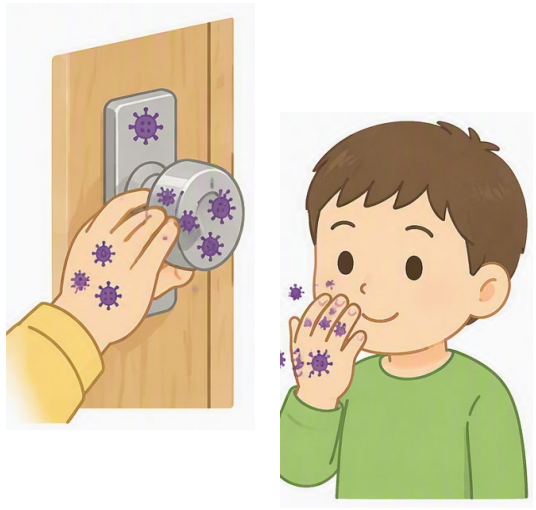
感染性胃腸炎（ノロウイルス）の感染経路

1 経口感染



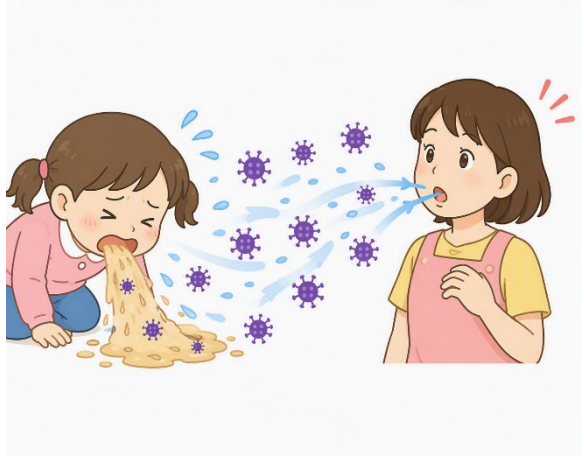
・**汚染された食品**を食べる

2 接触感染



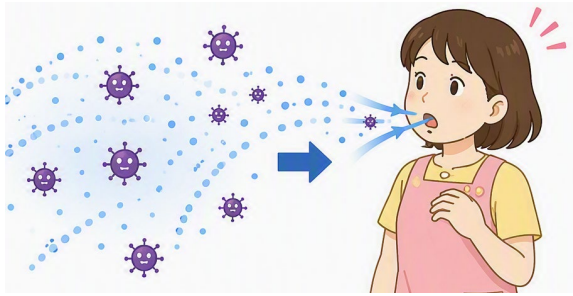
・**手**やドアノブなどを介して感染

3 飛沫感染



・**吐物の飛沫**を吸いこむ

4 塵埃（じんあい）感染（空気感染）



・便や吐物が乾燥し、**ウイルスが付いたほこり**を吸い込む。

※イラストはMicrosoft Copilotで作成

感染性胃腸炎（ノロウイルス）の感染対策

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の対策で大切なのは、

①流水と石けんでのこまめな手洗い

②次亜塩素酸ナトリウムによる適切な消毒

③個人防護具（PPE）の適切な使用

④清潔・不潔の区別

⑤園児や入所者、職員の健康管理と記録

実際にあった
気になる対応と望ましい感染対策

問１：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例









※イラストはMicrosoft Copilotで作成

この対応で気になる点はありますか？

- ②と③の間に石けんと流水による手洗いがなく、次の園児のおむつ交換
- エプロンを交換していない

解説１：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例

手袋をしているからと、手洗いを疎かにしていませんか？

・手袋を外すときに汚染するリスク

・作業中に穴が空くリスク

・最初から穴が空いているリスク

※検査・健診用手袋では、ピンホール（穴）が4.2%以下で生産することを求めている基準がある

蛍光塗料を用いて手袋とガウンを外してみた



ポイント

☑ **手袋は手洗いの代わりにならない！**

☑ **１人の園児のおむつ交換ごとに**
石けんと流水による手洗いを行う！

高齢者施設や障がい者施設は、
１人の利用者の排泄介助ごとに
石けんと流水で手洗いを行う！

問２：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例



※イラストはMicrosoft Copilotで作成

この対応で気になる点はありますか？

・調乳室に入る前に手洗いをしていない

解説２：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例

清潔区域を汚染していませんか？

清潔度における区域分け	該当する施設内の場所
清潔区域	調乳室・調理室、給湯室など食品を扱う場所
汚染区域	トイレ、手洗い場、汚物処理室、ごみ置き場、洗濯室など

清潔区域

・調乳室に入る前に手洗い
・清潔な服装で作業する
・汚れているものは持ち込まない

汚染区域

・衣服が汚れる場合は、作業用のエプロン等をつける
・汚物、嘔吐物の処理は手袋をつける
・作業終了後、必ず手洗い
・定期的にドアノブ等、手で触ったところは消毒する
・清潔なものは持ち込まない（手拭き、テーブル拭き等）

ポイント



☑ 清潔区域と汚染区域を意識して対応する

☑ 調乳担当とおむつ交換担当の職員は、別の人が望ましい

高齢者施設や障がい者施設では食事介助と排泄介助担当は、別の人が望ましい

問３：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例



※イラストはMicrosoft Copilotで作成

この対応で気になる点はありますか？

- ボトルに薬剤名や濃度の表示がなく、何の容器か不明のものがある
- 消毒薬に直射日光が当たっている
- 次亜塩素酸ナトリウムのボトルが劣化

解説３：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例

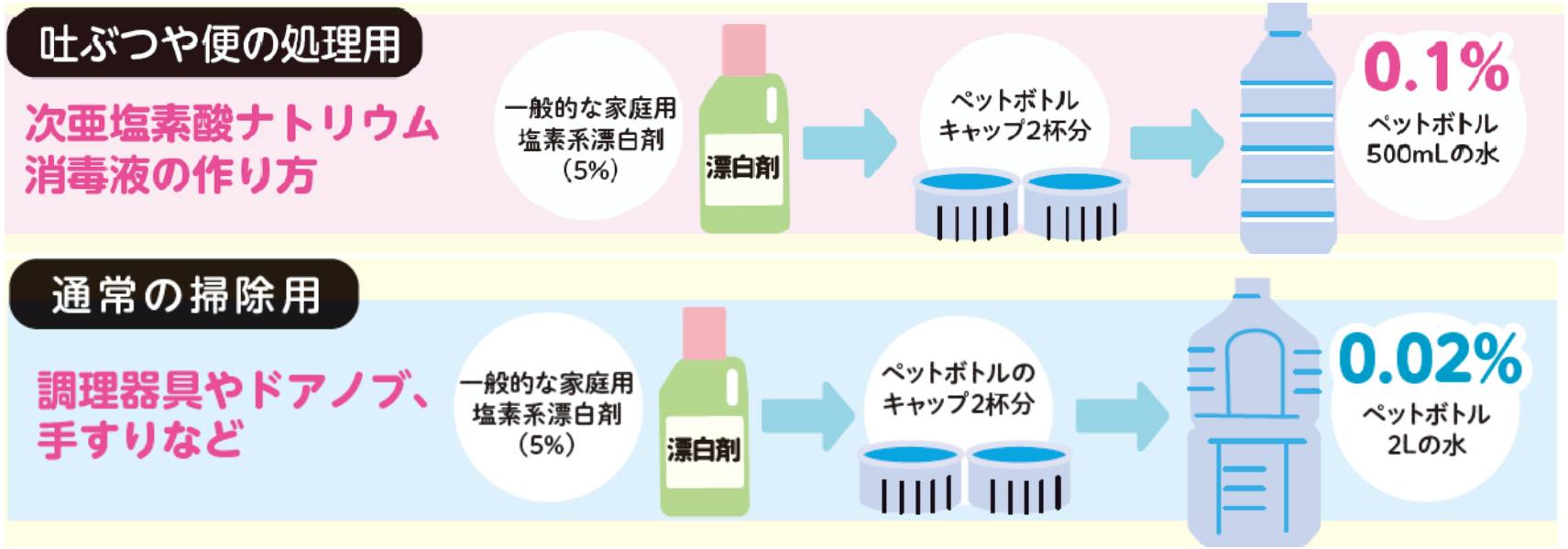
ノロウイルスの消毒の基本！

ポイント

☑ ノロウイルスの消毒は、次亜塩素酸ナトリウムが有効！

⚠ アルコールはあまり効果がありません！

☑ 適切な濃度で消毒を行うことが大切！



解説３：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例

次亜塩素酸ナトリウムは危険？



正しく使えば安全

- ノロウイルスに有効
- 食品や調理器具の消毒にも使用
- 適切な濃度で使用
- 十分な換気を行う

⚠ 使用上の注意点

- 他の薬剤と混ぜない
- 原液をそのまま使わない
- 手指消毒には使用しない
- 金属は腐食することがある。
  ※金属に使用した場合は、
  10分程経ったら水拭きする。
- 衣類等の種類によっては
  脱色される場合がある。
- 子どもや利用者の手が届く
  場所に置かない

解説３：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例

消毒液を作っているから安心？



・簡易キットで濃度測定してみると、濃度が低下し、ほぼ水になっていた

★『適切な濃度の消毒液を使えているか』が大切！

解説３：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例

ポイント

次亜塩素酸ナトリウムの管理方法

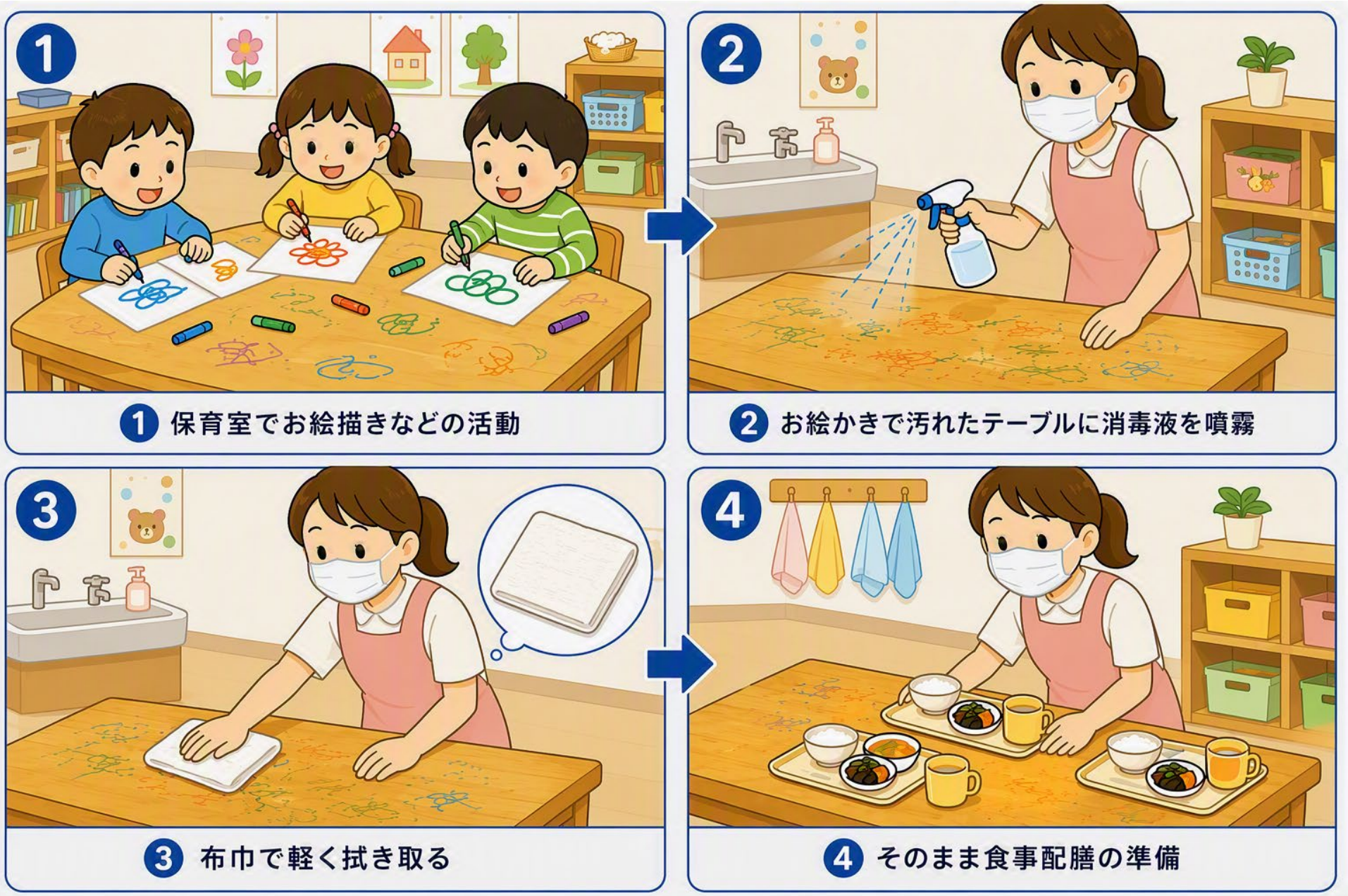
- ☑ 原液には、開封日や購入日を記入する
- ☑ 希釈後の消毒液を入れたボトルは、薬剤名・濃度を明記する
- ☑ 消毒液は、毎日作り替える
  または必要時にすぐ作製できるよう物品を準備しておく
- ☑ 保管は日光が当たらない、園児や利用者の届かない場所にする







問４：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例



※イラストはMicrosoft Copilotで作成

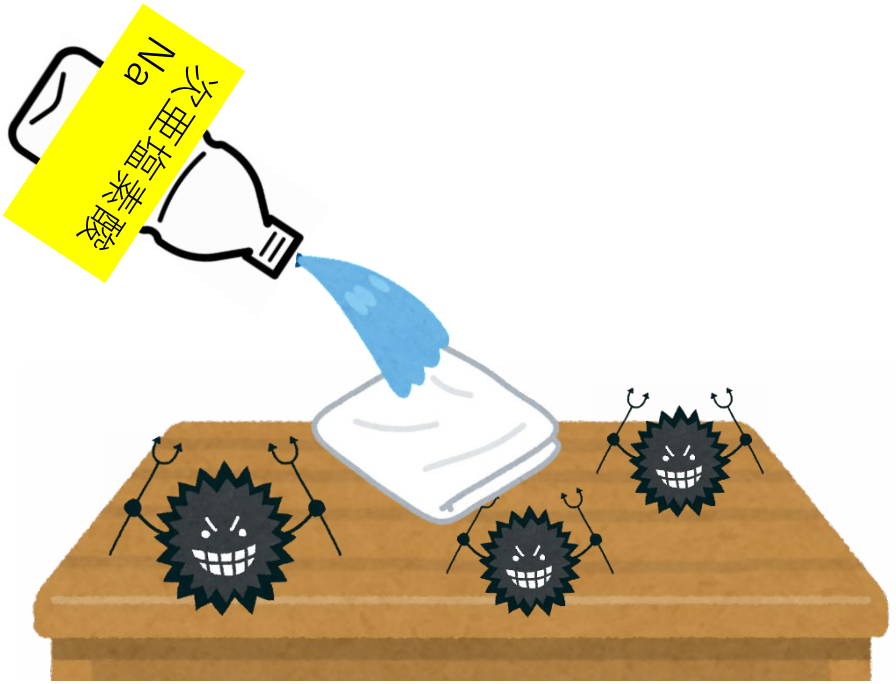
この対応で気になる点はありますか？

- 机が汚れたまま消毒
- 軽くしか拭いていない。
- ふきんを使用している
- ペーパーに浸さずに霧吹きでの消毒

解説４：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例

なぜ汚れたままの消毒がよくないのか？

適切な濃度の次亜塩素酸Naを
使用して消毒しても





殺菌力の元である有効塩素が
有機物（汚れ）と反応してしまい、
殺菌力が低下
→適切な消毒ができない

解説４：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例

ATPふき取り検査で
汚れを数値化



参照元：キッコーマン
株式会社ホームページ

【事例】よく手が触れる机の表面を検査してみると…

机の推奨基準値：500RLU以下

A施設

305,262 RLU

↓ 机を軽く拭き上げ

20,847 RLU

↓ 力を入れて拭き上げ

3,156 RLU

B施設

9,998 RLU

↓ 布巾を用いて消毒

202,077 RLU

消毒したつもりが
逆に汚していた！？

拭き上げに使用する
布巾等の管理が大切！

解説４：保育施設で発生したノロウイルス集団感染事例

消毒液を机などに噴霧していませんか？

・ウイルスを舞い上げるリスク

・消毒の濃度が不足するリスク

・消毒液を吸い込むリスク

ポイント



☑ 消毒は、ペーパータオルに十分に染み込ませてから拭く

☑ 汚れたままの消毒は殺菌力が低下するため、
汚れを取るように力を入れて消毒する
※明らかな汚れがある場合は、まずは汚れをとってから消毒する

☑ 可能な限り、ペーパータオルでの消毒が望ましい

問５：高齢者施設で発生したノロウイルス集団感染事例



※イラストはMicrosoft Copilotで作成

この対応で気になる点はありますか？

・汚染されたPPEのまま移動している

・エプロンの交換なく次の利用者の対応をしている

・手洗いなく、アルコール消毒のみ

解説５：高齢者施設で発生したノロウイルス集団感染事例

個人防護具（PPE）
Personal Protective Equipment

・感染から身を守るためのもの

・ガウン、手袋、マスク、キャップ、 エプロン、シューカバー、フェイスシールド、ゴーグルなど。

・自分を守るだけでなく、施設内で感染を広げないためにも重要

・使い方を間違えると、逆に感染を拡げてしまう恐れも。



解説５：高齢者施設で発生したノロウイルス集団感染事例

ポイント



- ☑ 個人防護具は、必要な場面では必ず使用し、**利用者ごと、ケアごとに必ず交換する**
- ☑ 個人防護具は**居室に入る前に着用**し、**部屋を出る前に脱ぐ**
- ☑ **手指消毒だけでなく手洗い**をする

⚠ **原則、使い捨ての個人防護具の使用が望ましい！**

実情はコスト面などから使い捨てではないエプロン等を使用している施設がある。
使い捨てではないエプロン等を使用する場合は、**利用者ごと、ケアごとに必ず消毒**！
ただ、完全にウイルスを取り除くことは難しいため、
流行時期だけでも使い捨ての物の利用を検討していただきたい。

問６：高齢者施設で発生したノロウイルス集団感染事例









※イラストはMicrosoft Copilotで作成

この対応で気になる点はありますか？

- 利用者・職員の健康観察が不十分
- すべての職員が適切な予防策が取れない体制だった
- 職員間の情報共有が不足

→初動対応の遅れ

解説６：高齢者施設で発生したノロウイルス集団感染事例

ポイント



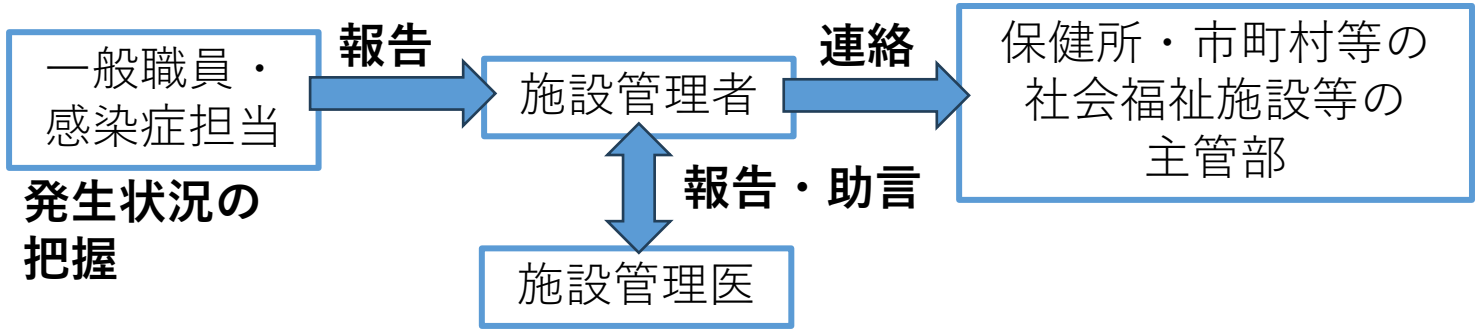
☑ **入所者、職員の健康管理と記録が大切！**
いつもと何か違うと感じたら、職員間で共有し、記録を！

☑ **嘔吐、下痢があった場合、ノロウイルスを疑い、的確な初動対応を行う！**

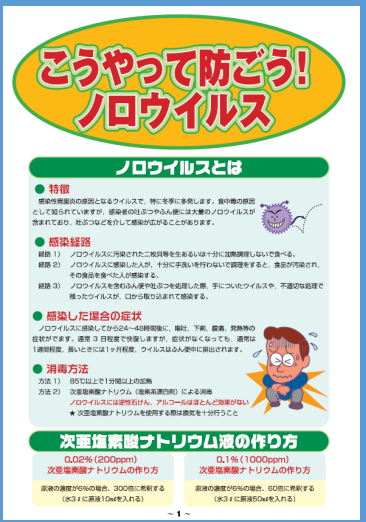
- アルコール→次亜塩素酸ナトリウム消毒へ切り替え
- 使い捨ての個人防護具の着用
- 利用者家族へ発生状況の報告・注意喚起　など

☑ **対応の手順はだれでも対応できるよう、分かりやすく、シンプルにまとめておく**

【報告体制の例】



参考



まとめ

ノロウイルス等による感染性胃腸炎の対策で大切なのは、

①流水と石けんでのこまめな手洗い

②次亜塩素酸ナトリウムによる適切な消毒

③個人防護具（PPE）の適切な使用

④清潔・不潔の区別

⑤園児や入所者、職員の健康管理と記録

職員みんなで望ましい感染対策ができるよう共有しましょう

まとめ

こちらを参考にご覧ください。

【福岡市公式youtube】

●ノロウイルスによる感染症・食中毒予防ガイド
https://www.youtube.com/watch?v=lA9KiGVNMIk

・手洗いの仕方、嘔吐処理等の動画あり

●これでバッチリ！ノロウイルス～吐物の処理方法～
https://www.youtube.com/watch?v=CLRw-qJYdp4

・個人防護具の着脱や嘔吐処理等の動画あり

【福岡市保健所のホームページ】

●感染性胃腸炎について
https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/hokensho/kansensho/kansenshojoho/ichoen/kannsennseiityouenn.html

・手洗いの仕方、嘔吐処理等のリーフレットあり